

グランプリ

熊の前ヨガフェス



ストリートヨガの様子

事業の概要

熊の前ヨガフェスとは、近年健康志向が高まっていることに注目し、年齢を問わず参加できる「ヨガ」を中心としたイベントを行うことで、健康や食を意識する層を商店街に呼び込み、区外からの転入者など普段商店街で買い物をすることのない住民にも熊野前商店街を認知してもらうための商店街活性化プロジェクト。

評価のポイント

「ヨガして、食べて、おかいもの」をテーマに商店街の路上を活用したストリートヨガの実施、飲食店や雑貨等の物販ブースの設置や、健康をテーマにしたレッスンを行った地元密着型の取組。地元の主婦ボランティアと連携し運営を行う等、まちの活性化に向けた新しい担い手の確保に工夫がみえる点や、老若男女の関心を集める「健康」をコンセプトにし、地域を巻き込んで消費者に商店街の存在をPRしている点から新しい商店街活動の流れの予感を感じさせた点がグランプリにふさわしい事業であると評価された。

準グランプリ

都立大学駅前・桜並木ライトアップ&桜フェスタ
2019

緑道を彩るライトアップ

富志美会
＜目黒区＞

事業の概要

富志美会のエリアにある呑川本流緑道の桜のライトアップ事業。近隣の大学の研究室の協力により、多彩な光の変化を演出するライトアップは地域住民から多大な支持を受けた。期間中には、商店会の若手会員が中心となって「桜フェスタ」を開催。地元有缘のあるパフォーマーによる歌やダンス、お茶席などのイベントで街の賑わいを創出した。

評価のポイント

地域資源である「桜」のライトアップや地元ゆかりのある方のパフォーマンスイベントを実施。商店街のみならず地元の小学校・大学と連携してイベントを作り上げ、圧倒的な集客力の元、にぎわいを創出。ライトアップのみならず若手店主の発案によるイベントの実施や、来街者アンケートを実施し分析を行い、次回開催の計画をしっかりと策定し、イベントの満足感を高めることで商店街会員の増加等、商店街活動を活発化させた点が評価された。



桜フェスタの様子

優秀賞

高輪地区若手店主連携 白金バル

白金高輪バル実行委員会
(魚らん銀座商店会協同組合、白金商店会)
＜港区＞



＜事業の概要＞

高輪地域の有志のお店が自店の魅力を発揮するメニューを決め、お客様に日々の癒しを提供するイベント。5枚綴りのお得なチケットで、普段1、2件しか行かないお客様に4、5件巡ってもらうのが狙い。飲食店に限らず、白金ブランドの物販店でのお買物や、サービスを受けられるのが、他のエリアにない白金バルの特徴。

＜評価のポイント＞

3エリアでルー形式で1ヵ月間バル事業を実施する取組。エリアを越えたルー形式での実施という新しい発想と、飲食店のみならず物販店もバル事業に参加している点は、地域の商店主同士のつながりを深め、新規顧客が各商店街を回遊するきっかけになる等、若手店主の活力を生かしているとして評価された。

優秀賞

青井の夜会

青井兵和通り商店街振興組合
＜足立区＞

＜事業の概要＞

本事業は、商店街の若手店主が企画したイベント。地域に若い住民が多いことや、商店街の街区内に飲食店が多いことに着目し、お酒や食事を楽しめるバルをメインとし、夕方から夜にかけて開催。商店街の街区内の未加盟店にもイベントへの参加を促し、参加した店舗の商店街加盟につながっている。新規の出店もあった。

＜評価のポイント＞

今までイベントを実施していなかった夕方から夜の時間帯にかけての食べ歩き、飲み歩きイベント。商店街として継続してきた朝市のノウハウを活用することに加え、事業継承した若手店主や女性目線のアイデアを取り込むことで新しいイベントを確立。イベントを通じて、新規顧客の獲得のみならず商店街会員の増加につなげるなど商店街活動を活発化させた点が評価された。



優秀賞

商売繁盛エドレンジャー

江戸川区商店街連合会
＜江戸川区＞



＜事業の概要＞

新たな顧客層である子育て世代に”親しみやすい商店街”のイメージを持ってもらい、気軽に商店街に通ってもらえるよう、子ども達に人気の高い“ヒーローもの”を企画。商店街イベントでのヒーローショーや写真撮影会などを実施し、多くの子育て世代を商店街に集客している。

＜評価のポイント＞

若手店主の発想のもと、子育て世代の取り込みに着眼し、区内商店街の共通コンテンツとして「戦隊ヒーロー エドレンジャー」を制作した取組。エドレンジャーによるヒーローショーや、各商店街の紹介動画を作成するなど様々な面で区内商店街のPRに貢献し、区内商店街全体の集客効果に寄与した点が評価された。

特別賞

KIDS FLOWER@ROPPONGI

六本木商店街振興組合
＜港区＞

特別賞

鬼うまフェス2018
Halloween

錦商店街振興組合
＜立川市＞

＜事業の概要＞

「アート・デザインのまち」をまちづくりのコンセプトとして玄関口である交差点エリアでデザイン花壇への子供たちの植込みを実施することで、魅力ある空間を形成。地域の児童との共同作業により、地域コミュニティとしての環境づくり意識、来街者の美化意識を醸成。アート花壇及び花材の年間維持費をイベント協賛金で賄う。

＜評価のポイント＞

商店街内にあるデザイン花壇に地元の小学生が花の植込みを行う取組。「アート&デザインのまち」づくりに商店街として取り組み、地域の小学生を巻き込んで地域への愛着醸成や、来街者への美化意識向上に努めました。コンセプトに沿ったまちづくりを行い、地域の方を巻き込んで、にぎわい創出に貢献している点が評価された。

＜事業の概要＞

個性的な店主の集まる立川駅南口錦町に、個性的な特大サイズの鬼の顔の滑り台が目立つ立川の有名スポット、通称「オニ公園」でハロウィンを食と音楽とショーで、地域一体となり楽しむ、名物フェス。未来ある地域の学生や子供たちの公の発表の場としても活用されており、地域貢献度も高く、ファミリー層を中心にご来場いただいている。

＜評価のポイント＞

商店街に長く滞在する工夫を凝らすことで子育て世代を取り込み、町を見守る商店街をイベントを通じてアピール。地域資源の特長ある公園で、地域の方に活動を発表する場の提供、店主の顔や店の特徴を盛り込んだトレーディングカードの作成、配布でゲーム性をもたせ、商店街のみならず個店のPRにも貢献し、子どもたちを中心に地域とのつながりを創出している点が評価され